

知っている人は知っている士業!

大学生にとって SUPER 資格!

経営コンサルタントに関する唯一の国家資格




中小企業診断士の資格を取る

1 就活

Merit

企業にモテる! 就活は断然有利。

就活は学生生活の中でも極めて大きなテーマ。そこで重視されるのは、採用担当者に好印象を与えられること。就活を有利に進めたい学生のみなさんに、ぜひ知ってほしい資格が「中小企業診断士」です。

学生合格者は
**希少価値
が高い**

学生の
2次試験合格者の
割合は1~2%

「中小企業診断士」の学生保持者は圧倒的に少ないので、採用担当者が履歴書を見た際には興味を持ってもらいやすく、充分なアドバンテージになります。
※2022年度の学生合格者は27名(全体の1.66%)でした。

挑戦に価値あり
**難関
国家資格**

1次試験合格、
科目合格の段階でも
履歴書に書ける

1次試験合格者(科目合格者含む)の方でも、履歴書の資格欄に記載することができますので、書類選考の段階で「国家資格にチャレンジしていること」「科目合格を有していること」をアピールできます。

「知る」ことから始めましょう。
様々なメリットが得られます。
在学中に「中小企業診断士」の資格を取ると、

中小企業診断士

選考で高評価!

中小企業診断士の知識があれば、その企業の強みやポジションを理解しやすいですし、財務諸表を読んで企業の財務状況も理解できます。また、選考においても難関資格を取得しているという点で高く評価していただきました。

メリットを挙げたら キリがない資格!

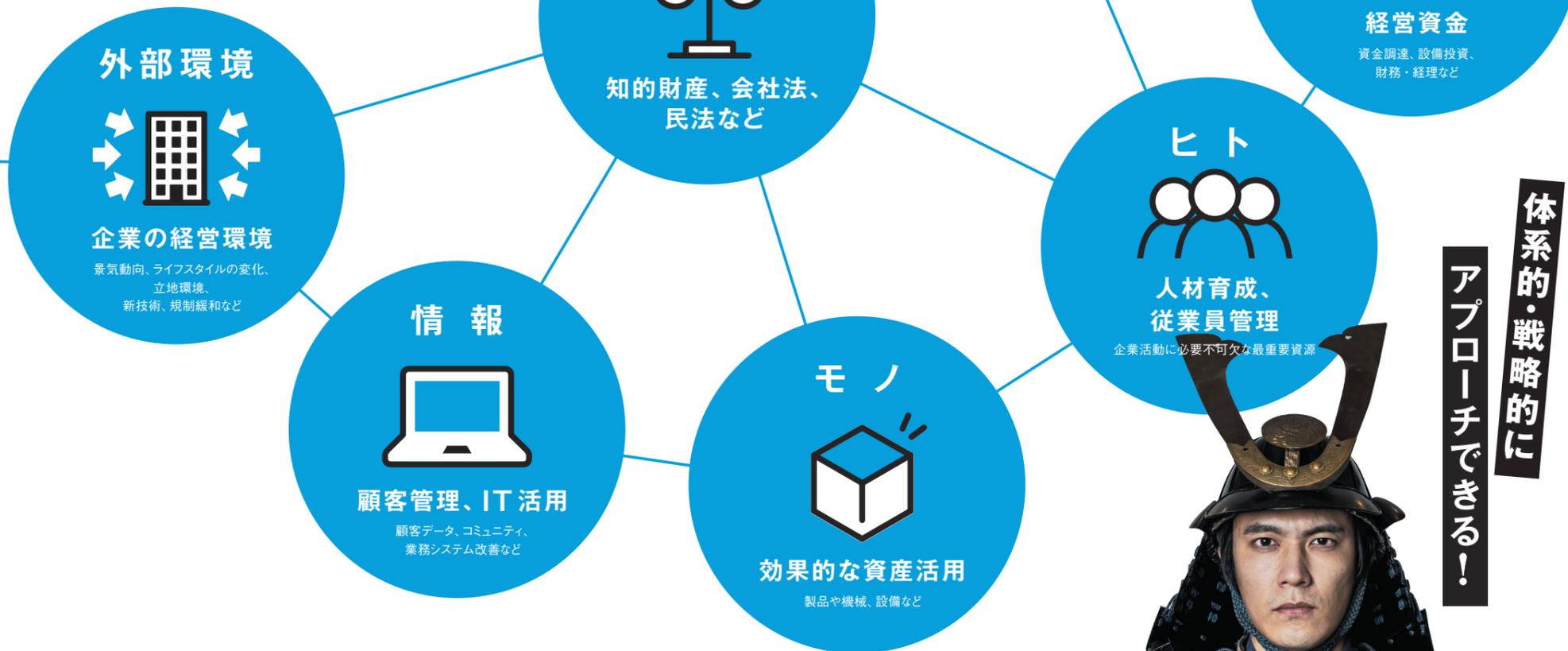
就職活動のグループディスカッションや面接の質問などで勉強した知識が活かれました。知識量もそうですが、考える視点が広がった気がします。就活の際、話のネタになる、広い知識を体系的に身につけられるなど、メリットを挙げたらキリがない資格です。



M.D.さん <大手IT会社 勤務>
明治大学 政治経済学部卒 **大学3年次合格**



E.S.さん <大手インターネット広告会社 勤務>
青山学院 経済学部 経済学科卒 **大学4年次合格**



COLUMN
中小企業診断士は AIに代替されない 資格 No.1!?

2017年9月25日付「日本経済新聞」に、士業資格の多くが10～20年後にAI (Artificial Intelligence=人口知能。以下、AI) に置き換えられかねないという、野村総合研究所と英オックスフォード大学との共同研究の内容を報じた記事が掲載されました。

資格名	AIによる代替可能性
中小企業診断士	0.2%
弁護士	1.4%
司法書士	78.0%
社会保険労務士	79.7%
公認会計士	85.9%
弁理士	92.1%
税理士	92.5%
行政書士	93.1%

※2015年12月公表の、野村総研と英オックスフォード大学との共同研究「10～20年後に、AIによって自動化できるであろう技術的な可能性」より (日本経済新聞「AI時代のサムライ業(上)」2017年9月25日付より)

AI時代だからこそ、コンサルティング・スキルが求められている!

経営資源を横断的に見る力が身につく!

経営資源とは会社が利用できる資産のことであり、ヒト・モノ・カネ・情報・法律・外部環境の6つの項目を指します。これらの経営資源について横断的視野で思考できる能力は、就活に活かすことができるのは言うまでもなく、就職後の「キャリアアップ(昇給・昇格)を目指す」、その後の「転職する」「独立開業する」など、次のステージへチャレンジする場合においても非常に大きな強みとなります。



体系的・戦略的にアプローチできる!

申請書や帳簿書類の作成、手続の代行などの定型業務は、大量の統計データを処理・計算し、学習することによりさらなる進化を遂げていくAIにとっては得意とするところであり、多くの士業の方々が危機感を募らせています。これからの士業は、定型業務だけに依存することなく、また、AIが代替しにくい業務、すなわち、必ずしも数字だけでは片づけられない分析や助言、戦略提案など複雑な判断能力を必要とするコンサルティング業務に力を入れなければならないと考えられます。なぜなら、企業の問題というのは、経営者や従業員、顧客のニーズなど、さまざまな視点から分析する必要があるため、人と人がコミュニケーションをとることで解決の糸口をつかむコンサルティングは、AIにとって困難な業務といえるでしょう。そのため、中小企業診断士は淘汰されることのない職業として位置づけられています。

面接で好アピール!

普通なら就活メディアでしかできない企業分析も、かなり踏み込んだ分析ができました。面接の際も、中小企業診断士については自分なりに方法論を考えて取り組んだことなので、待ってましたとばかりに話すことができました。



T.A.さん <大手金融機関 勤務>
慶応義塾大学 商学部卒 <大学2年次合格>

就活を優位に展開!

就活では書類選考の時点でも、企業側はどんどん振り落としてきます。そのとき、「中小企業診断士」と履歴書に一行書いてあることで、そのふるいにひっかかり「この子は優秀」という良い意味での色眼鏡で見てもらえ、ものすごく優位に展開できました。



H.K.さん <外資系コンサルティング会社 勤務>
上智大学 経済学部卒 <大学3年次合格>

採用試験で他の学生をリード!

就職活動の企業選びに、中小企業診断士の勉強を通して鍛えた眼が役に立ちました。また、採用試験の際にグループワークで企業戦略などが課題になったときは、余裕を持って取り組むことができ、他の学生よりも一歩リードできたと感じました。



E.A.さん <大手サービス業会社 勤務>
中央大学 文学部卒 <大学4年次合格>

面接でビジネスについて語れた!

受験仲間を含めて受験でつながった人脈がどんどん広がり、就職活動にも役立ちました。また、中小企業診断士で学んだからこそ、面接でビジネスについて語ることができたこと、論理的思考力がかなり身につけられたことで、結果的に就職活動がうまくいきました。



J.Y.さん <大手金融機関 勤務>
埼玉大学 経済学部 経営学科卒 <大学3年次合格>



中小企業診断士の資格を取る

Merit

2 就業

入社後も有利！未来がひろがる！

在学中に「中小企業診断士」を取得すると、ビジネスに関する幅広い知識やスキルが学生のうちに身につくため、入社後も即戦力として期待されるなどのさまざまなメリットがあります。

「経営」がない会社はない！

幅広い業種・職種で活躍できる！

経営全般についての知識やスキルを学ぶ資格である「中小企業診断士」は、幅広い業種・職種・年齢層のビジネスパーソンから支持されています。製造・建設業から、卸・小売業、金融・IT・サービス業まで、どんな業種であっても、「経営」は共通テーマです。中小企業診断士試験の勉強をすることで得られる知識は、あらゆる業種・職種で活かれます。そのため、幅広い知識を持った学生は、様々な分野で活躍できる即戦力として、多くの企業から期待されます。未来のキャリアプランを自由自在に描くことができ、将来の選択肢が広がります。

★活躍できる《業種例》

コンサルティング業	金融業	情報通信業
製造業	卸売業	小売業
サービス業	など	

★活躍できる《職種例》

経営企画	宣伝/マーケティング	情報システム
商品管理	営業(法人営業)	経理
財務	人事/労務	法務
教育/研修	販売	購買

目指せ！
ビジネスリーダー

効果的！
キャリアアップに

「中小企業診断士」は、難関資格だけに企業内でも保有者の評価は高くなります。特に企画職などの経営に近い位置で働きたいと考えているのであれば、中小企業診断士の知識は大変役に立ちます。大手企業では、昇格要件の一つとして中小企業診断士の取得を挙げている会社もありますし、金融機関(特に銀行・信用金庫)などでは、推奨資格としているところも多いです。

幅広いネットワークが形成できる！

「中小企業診断士」という資格の名称から得られるイメージとは反対に、企業内で働く中小企業診断士の中には大企業に勤務される方が驚くほど多くいます。もちろん、中小企業の経営者や役員といった方も少なくないことから、中小企業診断士のネットワークを通じて本業の取引などにつながるケースもあります。幅広い業種・職種を背景とした人材に囲まれた交友関係が築けるようになって周囲から大いなる刺激を受け、自ら継続的な自己研鑽に励もうとする方が多いのも特徴の一つです。

COLUMN

中小企業診断士は経営全般の知識を広く学び、MBAは知識ではなく、問題解決力を養うことに主眼が置かれています。自動車学校に例えると、座学で知識を学んでいる状態が「中小企業診断士」、教習所内のコースで運転実習している状態がMBAというイメージです。つまり、両方とも必要です。車の仕組み、交通ルールを知らなければ運転はできません。また、知識ばかり豊富でも、実際に運転したことがない人がいきなり上手に運転することはあり得ません。では、どの順番で取れば良いかというお話ですが、まずは中小企業診断士で基礎を固め、その上でMBAないしは、就職先の所属部署での経験によって実地訓練を行うのが効果的でしょう。

中小企業診断士とMBAの違いを確認！

中小企業診断士		MBA
国家資格	取得対象	学位(修士課程または専門職学位課程)
経営コンサルタントの認定	目的	将来の経営者・経営幹部の育成
なし	受験資格・入学条件	学歴要件、職歴要件が必要
10代の大学生から60代以上のシニア層まで多種多様	受講者層	多くが20~30代の若手社会人
MBAに比べて広くて浅い	学習領域	診断士に比べて狭くて深い
知識とスキルの習得	学習手法	ケーススタディ中心
10~40万円程度(学習形態による)	費用	200~500万円程度(国内の場合)
受験指導校(通学・通信)、独学、座学中心	受講形態	大学院等(通学・通信)、座学他、グループディスカッション、レポート提出等
9ヵ月~1,5年程度	受講期間	1~2年(会社を辞めて学業に専念する場合もあり)
試験合格後、実務補習または実務従事を修了	取得条件	単位取得および修士論文(専門職学位論文)を提出

中小企業診断士は ハイスペック 人材

日本版MBA!
「経営全般の高度な知識を有している」
ことを証明する資格

あまりイケている名称ではありませんが、「中小企業診断士」は経営コンサルタントの唯一の国家資格です。ちなみに「コンサルタント」は資格ではありません。「中小企業診断士」の学習で、経営理論、マーケティングをはじめとし、財務会計や情報システム、人事など経営全般の知識が身につきます。

ビジネスパーソンが
新たに取得したい資格
第1位*

中小企業診断士の需要は、社会を取り巻く環境が厳しさを増す中、スキルアップやキャリアアップを目指すビジネスパーソンの間で、大きく高まっています。

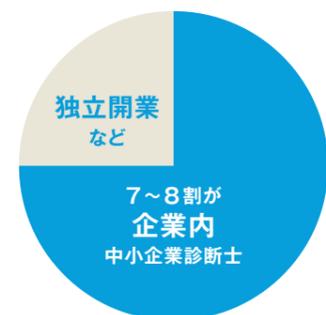
*「新たに取得したい資格ランキング」(日本経済新聞2016年1月12日付)より

「中小企業診断士」は士業(さむらいぎょう)でもありますし、名称からは独立してコンサルタントとして働くことをイメージするかもしれませんが、必ずしもそうではありません。

中小企業診断士の属性を2つに大別すると、企業勤めをしている「企業内中小企業診断士」と独立開業している「独立中小企業診断士」に分かれます。

企業内中小企業診断士は、文字通り、企業で社員として働きながら、その知識を活かしています。現在、全有資格者のうち7~8割程度を「企業内中小企業診断士」が占めているといわれています。これは、「ビジネスパーソンが「スキルアップしたい」「ゼネラリストとして活動の幅を広げたい」といった動機から、資格取得を目指す方が多いこと」の表れでしょう。

近年は、大企業・中小企業問わず、会社員の副業・兼業規定が緩和される傾向にあることから、独立前提ではなく、副業や週末起業を目指す人からの注目度も高くなっています。



働き方いろいろ!

企業内で活躍!
独立開業や副業も!



中小企業診断士の資格を取る
Merit

3 学業

大学の単位取得にも役立つ!

中小企業診断士試験には受験資格要件がありません!
1次試験には3年間有効の科目合格制度も有り、時間に余裕のある大学生にこそオススメです!

学生にとって
一石二鳥の試験科目

大学の履修科目と試験科目がリンクして
学習効果UP!

中小企業診断士試験で学習する内容は、大学の学部によっては履修科目とリンクします。馴染みのある内容を学習することで試験科目の理解も深まり、また、大学の単位取得にも役立ち、学生にとって学習効果が高い「一石二鳥」の資格といえます。

科目の理解が早く進む

中小企業診断士試験科目の学習内容(一部)

試験科目	学習内容
経済学・経済政策	●マクロ経済 ●ミクロ経済
財務・会計	●財務会計論 ●管理会計論 ●ファイナンス論
企業経営理論	●経営戦略論 ●組織論 ●労働法規 ●マーケティング論
運営管理	●生産管理論 ●物流 ●店舗・販売管理
経営法務	●民法 ●会社法 ●知的財産権
経営情報システム	●情報システム

中小企業診断士



シナジー

相乗効果大!

大学講義

単位取得に役立つ

- 履修科目がリンクする学部
- 商学部
 - 経営学部
 - 経済学部
 - 法学部
 - 情報学部
 - 工学部
 - 理工学部

COLUMN

DATAから読み解く! 学生で取得する難易度

▶▶ 1次試験について (学生の受験者数が増加!)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学生受験者数	479名	564名	613名	759名	684名
学生合格率 ^{※1}	9.8%	10.5%	17.6%	18.4%	16.8%
全体の合格率 ^{※2}	23.5%	30.2%	42.3%	36.4%	28.9%

上の表を見ると、1次試験の**学生合格率は全体の合格率に比べると低い**ことが見て取れます。これは、市販書籍等での独学者が多いことやビジネスの現場を知っている社会人であれば仕事に直結する科目が何科目かはあるのに比べ、学生は一から勉強しなくてはならないという差ではないかと思われます。しかし、TACのような受験機関で学ぶことによりその差を埋めることが可能です。

▶▶ 2次試験について (学生の受験者数が5年で約3倍増!)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学生受験者数	55名	74名	106名	169名	166名
学生合格率 ^{※1}	18.2%	14.9%	18.7%	21.3%	16.3%
全体の合格率 ^{※2}	18.8%	18.3%	18.4%	18.3%	18.7%

では、最大の難関と言われる2次試験はどうでしょうか。
1次試験とは変わって、学生の合格率が高い年もあります。2次試験の問題では、与件から論理的な解答をしなくてはならないのですが、経験を多く積んだ社会人になると、出題意図とは別に自身の経験をもとに解答を書いてしまう傾向にあり、苦戦している方も多くみられます。逆に**大学生はビジネスの現場を知らない分、かえって与件からの論理的な解答を書くことができ、合格率も相対的に高い**ことが推察されます。

※1 学生の合格率は、学生合格者を学生申込者で割った数値です。学生受験者は発表されていないため、実際の学生受験者数で割った場合には合格率が上がる可能性があります。
※2 全体の合格率は、合格者数を受験者数(欠席した科目がひとつもない方人数)で割った数値です。

学生の最終合格者は、2022年度で27名。
難関だからこそ予備校で学ぶことが大事になります。

大学の講義がぐっとわかるようになった!

経営学部でしたので、大学の講義内容が中小企業診断士の1次試験の学習内容と重なることが多く、それまではさっぱり理解できなかった大学の講義がぐっとわかるようになり、相乗効果を実感しました。

A.T.さん
法政大学 経営学部卒
大学4年次合格

リンクするように意識的に大学の講義を履修!

商学専攻なので、他の学部と比較すると中小企業診断士試験の勉強と関連性のある講義は多いと思います。加えて、私は中小企業診断士の試験科目と重複するように、法学部や経済学部の講義(会社法、知的財産/マクロ経済学、ミクロ経済学など)を意識して履修していました。

S.M.さん
同志社大学 商学部卒
大学3年次合格

大学の勉強シナジー効果と効果がある!

大学は経営学部の診断士の試験範囲大学の勉強も中小その逆の中小企業強にも

ため、大学の講義内容と中小企業で重なる部分が多かったので、企業診断士の試験勉強につながり、診断士の勉強をしていれば大学の勉強というシナジー効果がありました。

J.M.さん
南山大学 経営学部在学中
大学3年次合格

大学の講義とのリンクで学習効果が高まった!

私の通った学部は、政治・経済・法律・経営などの科目を体系的に学べる学部であったため、1次試験の多くの科目で大学の講義とリンクすることができ、非常に学習効果が高まりました。また、大学の成績も向上しました。

O.R.さん
関西大学 政策創造学部卒
大学3年次合格

大学の定期試験やレポート作成でも役立つ!

幅広い知識を横断的に学ぶ中小企業診断士は、定期試験やレポート作成の際にも役立ちました。定期試験では、何度か見覚えのある問題があり、難なく解答できた経験があります。

T.S.さん
駒澤大学 経営学部卒
大学4年次合格



[中小企業診断士] 登録までの道のり

合格には、試験制度の理解が必要不可欠！
まずは試験制度を確認しましょう！

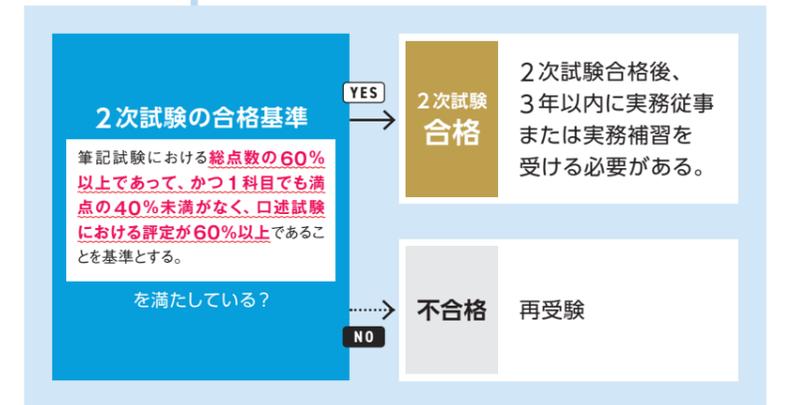
試験・実務補習に関するお問い合わせ
一般社団法人 中小企業診断協会
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル
03-3563-0851(代)
https://www.j-smeca.jp/
●試験要項は、例年4月上旬～5月上旬に発表されます。



1次試験の合格基準の仕組み



2次試験の合格基準の仕組み



注目ポイント!

1次試験合格及び1次試験の科目合格でも履歴書でアピールできる

1次試験合格：中小企業診断士習得者
1次試験科目合格者：中小企業支援科目合格者(科目名)

受験プラン

短期目標設定の場合

学習期間 **9～14ヵ月**

TACのおすすめコース
1・2次ストレート本科生
1・2次速修本科生

2024年度に「①総点数による合格基準」による【1次試験合格】を目指します。

1次試験の7科目「経済」「財務」「経営」「運営」「法務」「情報」「中小」を学習!

経済	財務	経営	運営	法務	情報	中小
80点	65点	70点	55点	40点	50点	60点
100点	100点	100点	100点	100点	100点	100点
総点数						
420点 / 700点						

1次試験合格

2024年8月 1次試験7科目を受験
2次試験直前対策
2024年10～11月 2次筆記試験口述試験を受験

大学の履修科目が少ない方、診断士受験科目と大学の履修科目が被っている方など、勉強時間がある程度確保できる方にオススメです。

受験プラン

長期目標設定の場合

学習期間 **18～22ヵ月**

TACのおすすめコース
1.5年本科生

まず、2024年度の1次試験で「②科目ごとの合格基準」による【科目合格】を目指します。

1年目 1次試験の暗記系科目「法務」「情報」「中小」を先に学習!

経済	財務	経営	運営	法務	情報	中小
未受験	未受験	未受験	未受験	60点	65点	70点
100点						
総点数						
適用なし						

1次試験科目合格

次に、2025年度では「①総点数による合格基準」による【1次試験合格】を目指します。

2年目 1次試験の暗記系科目「経済」「財務」「経営」「運営」を学習、+並行して2次試験対策に着手!

経済	財務	経営	運営	法務	情報	中小
45点	60点	70点	75点	免除	免除	免除
100点	100点	100点	100点	100点	100点	100点
総点数						
250点 / 400点						

1次試験合格

2025年8月 1次試験残りの科目を受験
2次試験直前対策
2026年10～11月 2次筆記試験口述試験を受験

大学の授業、サークル、バイトなどと両立しながら、科目合格制度を利用して無理なく診断士の勉強したい方におすすめです。



[中小企業診断士]

科目ガイド《1次試験》

中小企業診断士の試験科目は、一般的な企業の組織や業務内容と大変関わりが深い内容となります。1次試験の科目は、下記の7科目があります。それぞれ見ていきましょう！

試験・実務補習に関するお問い合わせ

一般社団法人 中小企業診断協会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル

03-3563-0851(代)

<https://www.j-smeca.jp/>

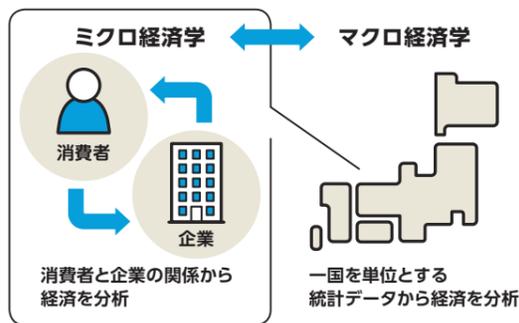
●試験要項は、例年4月上旬～5月上旬に発表されます。

深い内容となります。

1 経済学・経済政策

経済動向は企業行動を決定する基軸

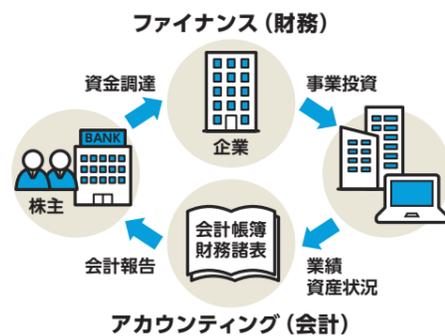
マクロ経済学とミクロ経済学を中心に学習します。マクロ経済学は一国を単位とした経済活動(国民所得・投資・消費・貯蓄などの集計値)、ミクロ経済学は一企業や個人の経済活動(企業の生産活動や家計の消費活動など)を分析するものです。これら経済環境の変化を把握し、企業活動に対する影響を検討することは、ビジネスにおける意思決定に必要な知識といえます。



2 財務・会計

企業の経営分析に必須の知識

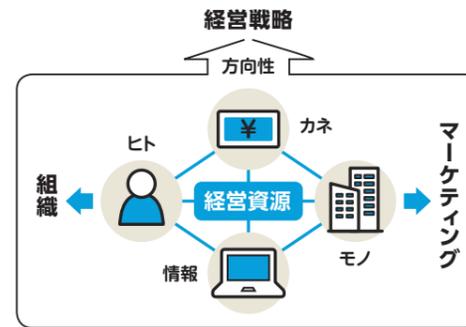
企業の財務状況等を把握し、その問題点を抽出する場合に、財務諸表等による経営分析は重要な手段となります。この財務諸表等から得られる数値(利益・資産・資金等の状況)を理解・分析するために必要な知識が財務・会計です。この科目は計算問題が多く、また、2次試験の「事例Ⅳ(財務・会計)」に対応しており、応用力が求められることから、単なる暗記では対応が困難となります。



3 企業経営理論

企業経営・企業診断の基礎

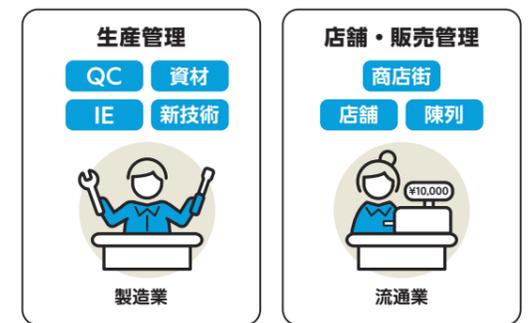
この科目は、事業領域の決定に関する「経営戦略論」、経営資源の人に関連する「組織論」、消費者のアプローチに関連する「マーケティング論」を学習します。これらは、企業の経営に関する現状分析および問題解決、将来の事業計画策定に必要な不可欠の知識といえます。また、2次試験の「事例Ⅰ(組織【人事を含む】)」と「事例Ⅱ(マーケティング・流通)」においても中心課題となる重要な科目と位置付けられています。



4 運営管理

企業の現場に即した診断・助言に必須

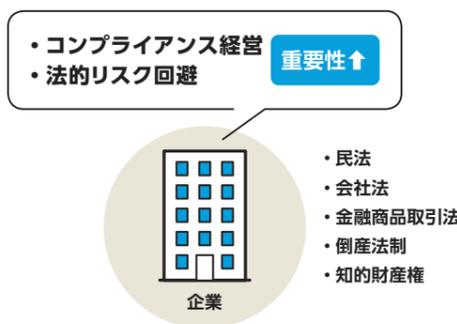
この科目は、製造工程や品質管理等を中心とした「生産管理」と、店舗施設や立地、販売・流通等を中心とした「店舗・販売管理」を学習します。これらは、企業の現場に即した問題点の把握や課題解決方法の提示を行うために必要な知識となります。また、この科目は2次試験の「事例Ⅱ(マーケティング・流通)」と「事例Ⅲ(生産・技術)」に対応しています。



5 経営法務

ビジネス関連の法律知識を学習

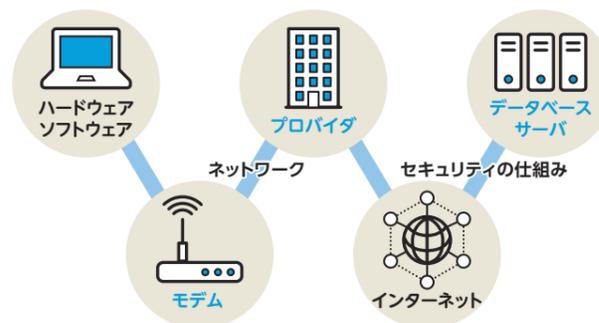
創業から株式上場あるいは知的財産権の活用など、企業経営は様々な法律の枠組みの中で行われています。その経営にまつわるビジネス関連の法律を中心に、諸制度、手続等に関する実務的な知識を学習するのが経営法務です。コンプライアンス(遵法)経営が求められ、企業のリスク管理の重要性が高まる中、中小企業診断士にとっても法務知識は不可欠といえます。



6 経営情報システム

社内の情報・ネットワークの管理に不可欠

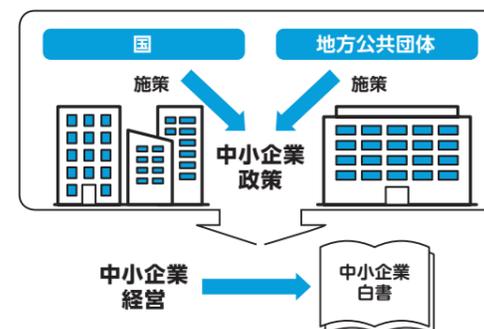
この科目の対象領域は、大きく二つに分かれています。一つがIT、いわゆる情報技術に関する領域、そしてもう一つが企業における情報システムに関する領域です。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなど技術的な知識とシステム構築の基礎を学習します。



7 中小企業経営・政策

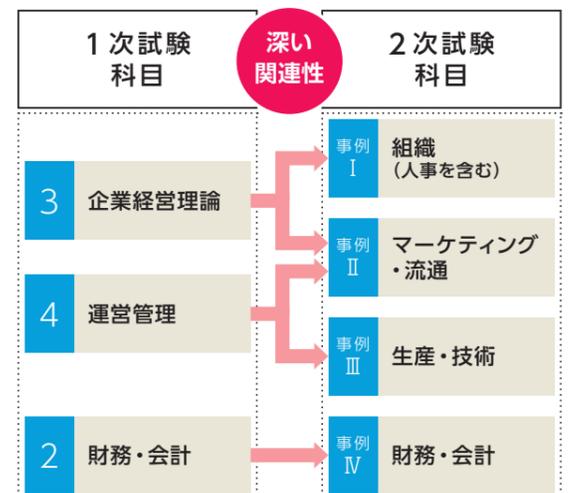
中小企業の実態や国の施策を知る

この科目は、企業に対して的確なコンサルティングを行うための知識を身につけることを目的としています。「中小企業経営」は、中小企業の経営特性や経営課題、中小企業の実態を理解する科目であり「中小企業白書」からの出題が大半を占めます。「中小企業政策」は、国や地方自治体が講じている各種の施策について学習します。



学習のPOINT

1次試験と2次試験の学習内容には、密接な関連があります。1次試験対策中も常に2次試験を意識した学習を行うと効果的かつ効率的です。





[中小企業診断士]

科目ガイド《2次試験》

2次試験の出題形式は、「事例」が与件文として提示され、その「事例」に関する問題が4～5問程度出題されます。



[中小企業診断士]

実務補習ガイド

中小企業診断士として登録を受けるには、2次試験合格後、3年以内に実務補習を15日以上受けるか、実務に15日以上従事することが必要です。

大半の設問で解答に15字～200字程度の字数制限があります。記述する文章のボリュームはそれほど多くはありませんが、制限時間内に決められた条件設定で出題者の意図に沿った解答をまとめるという難しさがあるといえます。

事例Ⅰ 組織(人事を含む)を中心とした経営戦略および管理に関する事例

組織・人事にとどまらず、戦略面などのかなり広いテーマからも出題され、全体的に難問となる傾向があります。対応上は、出題者の意図を正確につかむこと、得点しやすい設問から解答し、“大くずれ”しないことが重要になります。

学習のポイント

2021年度出題内容	
業種	印刷・広告制作
設問	ファブレス化の理由、次期経営者に部門統括を任せられた理由、ドメイン拡大の利点と欠点、外部企業との関係のさらなる発展、事業存続への長期的な課題と解決策
2022年度出題内容	
業種	農業法人
設問	法人化以前の強みと弱み、新規就農者を獲得・定着させるための施策、大手中食業者との取引関係、組織構造の構築、権限移譲や人員配置

事例Ⅲ 生産・技術を中心とした経営戦略および管理に関する事例

製造業(あるいはそれに関連する業種)からの出題が想定され、現状の問題点を指摘して改善案を策定する問題が中心となります。難易度は高いですが、対策としては、まず設問全体を確認し、点の取りやすいものから取り掛かるという方法が得策です。また、なぜそうなったのかという因果関係を正確に把握することが重要となります。

学習のポイント

2021年度出題内容	
業種	革製のメンズおよびレディースバッグの製造、販売
設問	強みと弱み、製造工程の課題と対応策、自社ブランド製品の開発強化における製品企画面と生産面の課題、直営店事業の方向性
2022年度出題内容	
業種	金属製品製造業
設問	販売・生産面の課題、短納期のための課題と対応策、発注方法の変化に対応するための生産面の対応策、デジタル化と社内活動、新規取引のための今後の戦略

事例Ⅱ マーケティング・流通を中心とした経営戦略および管理に関する事例

小売業やサービス業等、誰もがイメージしやすい企業が出題される傾向にあり、比較的取り組みやすい事例といえます。他の事例に比べて与えられる情報量が多く、また、時系列的な構成になっています。そのため、まず事例全体のストーリーを把握した上で解答を作成する方法が効果的です。

学習のポイント

2021年度出題内容	
業種	豆腐製造販売業
設問	SWOT分析、ネット販売で誰に・何を・どのように販売するか、置き配開始時のフランチャイザーとフランチャイジーの取組内容、主婦層獲得への製品戦略とコミュニケーション戦略
2022年度出題内容	
業種	食肉および食肉加工品製造・販売業
設問	3C分析、製造加工技術力を生かした新たな商品コンセプトと販路、アフターコロナを見据えた販売力強化の施策、オンライン販売業者との協業を成功させるための提案

事例Ⅳ 財務・会計を中心とした経営戦略および管理に関する事例

他の3つとは対策が大きく異なります。文章記述以外にも「設備投資の経済性計算」「CVP分析」「キャッシュフロー計算書の作成」などが出題されており、こうした計算問題を確実に得点できるようになれば得点源として期待できるようになります。1次試験科目の「財務・会計」の実力を高めしておくことが合格への近道です。

学習のポイント

2021年度出題内容	
業種	スーパーマーケット等
設問	経営分析、キャッシュフロー計算、正味現在価値法による意思決定、代替投資案の検討、目標営業量の計算、不採算事業廃止の検討
2022年度出題内容	
業種	総合自動車リサイクル業者
設問	経営分析、セールスマックス、拡張投資等、財務的リスクとマネジメント

実施地区および実施期間

登録実務補習機関による実務補習は、1コース5日間もしくは15日間を設定されています。例年、全国各地で2・3月(5日間・15日間)、7・8・9月(5日間のみ)に実施され、土日祝中心に行われます。

■ 実施地区

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

■ 実施期間 (例)2023年2月 5日間コース(東京)の場合

2023年 2月	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
27	28						

●の日は実務補習の実施日です

平日の実施は2日のみ(※地区により異なります)

平日にあまり休めない方も安心!

実務補習は、社会人の方でも参加しやすいよう、土日祝中心の日程も多く用意されています。

実施方法

受講者6名以内でグループを編成し、指導員の指導のもと、実際に企業等に対する経営診断・助言を行います。

■ 実施内容例

1企業当たりの日程	主な内容		
	午前	午後	
実施 4～5日前	指導員からメールにて、企業概要の提示や事前準備作業の指示が行われます。		
第1日目	担当指導員およびチームメンバーの自己紹介、座学、診断打ち合わせ。役割分担決め。	データ収集。区役所にて、区の昼間人口、夜間人口、診断先の最寄駅近辺の同業店の数に関する資料調査。診断先の最寄駅で乗降客数調査を実施。診断先店舗へ赴き実地調査を実施。その後、本社へ移動し、ヒアリング実施。	
第2日目	データ整理、分析実施。本社から入手した資料(財務諸表や人事関連資料等)の共有。	データおよびヒアリングを基にSWOT分析を実施。診断の方向性を決定。次回までに、各自の担当分野の診断レポートを書き上げる。	
自主作業	受講者・指導員間でメールにて、経営課題の抽出や診断報告書の作成準備を行います。		
第3日目	第1回原稿チェック。各自の原稿の読み合わせを行い、方向性を確認。	レポートを基に、提案内容を確認、修正。	
第4日目	第2回原稿チェック。変更点のみ読み合わせ。	付図付表の整合性チェック、レイアウト統一、誤字脱字チェック。印刷製本発注。	
第5日目	製本チェック。実務補習修了証書授与。診断報告書提出。プレゼンテーション練習。		本社へ移動し、報告会実施。懇親会。

最終日に「実務補習修了証書」が授与されます。

登録後の流れ

資格の更新・休止・再開

実務補習・実務従事を修了すると、所定の認定手続を経て、中小企業診断士として登録されます。その後は定期的に登録を更新するか、または、休止することができます。登録更新・休止に関する詳細(費用や更新漏れなど)につきましては、一般社団法人中小企業診断協会にお問い合わせください。

■ 資格の更新について

- ◎登録の有効期間：5年間。5年ごとに登録を更新します。
- ◎更新の要件：登録有効期間内に、以下の(1)、(2)の両方を満たす必要があります。

(1)「知識の補充」に関する要件

登録有効期間内に次のいずれかを5回以上行うこと。

① 理論政策更新研修

理論政策更新研修機関が行う診断または助言に関する知識の補充のための研修または中小企業基盤整備機構が行う研修を修了したこと。

② 論文審査

理論政策更新研修機関が行う診断または助言に関する論文の審査に合格したこと。

③ 研修の指導

理論政策更新研修について、その1回の日程を通じて指導を行ったこと。

(2)「実務の従事」に関する要件

登録有効期間内に次のいずれかの中小企業の経営診断実務に合計30日以上従事すること。

① 診断・助言業務

- 国・都道府県、中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う診断・助言業務
- 中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う窓口相談などの業務
- 中小企業に関する団体が行う中小企業の診断・助言または窓口相談などの業務
- その他の団体または個人が行う診断・助言または窓口相談などの業務
- 中小企業の振興に関する国際協力などのための海外における業務

② 実務補習の受講 ③ 実務補習の指導

■ 資格の休止及び再開について

場合について、登録有効期間内に休止を申請することで、休止申請日の翌月1日から15年を限度に登録有効期間を延長することができます。

なお、登録を再開するには、申請の前日3年以内に、次の(1)、(2)の両方を満たす必要があります。

- (1)知識の補充として更新研修を5回受講する。
- (2)試験合格者と同様に実務または実務補習に15日以上従事または受講する。

■ 資格の更新・休止・再開に関するお問い合わせ

一般社団法人 中小企業診断協会

〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル

03-3563-0851(代)

<https://www.j-smeca.jp/>

1

橋爪 峻さん

Profile

愛知大学経済学部経済学科卒業

2021年度(大学3年)1次試験合格。
2022年度(大学4年)1次試験科目合格・2次試験合格。
2023年3月 愛知大学経済学部経済学科卒業。
大学卒業後、製造業に勤務。

在学中合格



学習をする前と今とでは、 物事の見方が変わったことを実感。 知識が増え、問題処理能力もUP!

① 大学時代に中小企業診断士をめざした経緯を教えてください。

学生時代に取得できる可能性が高いと考えました!

大学1年で日商簿記2級を取得してから、財務や経営管理に関心を持つようになりました。税理士や公認会計士などの資格の中で「どの資格に挑戦しようか」を考えていたとき、経営に関する幅広い知識が身につく、社会のさまざまな場面で役立つ中小企業診断士を知りました。

中小企業診断士なら今後社会人として50年のキャリアを積んでいく中で、活躍の場に制限がないし、いろいろなことに挑戦できます。残された学生生活で資格取得が現実的だと思えたことも大きな魅力でした。

② 学習方法や試験対策で工夫したのはどのようなことですか。

在学中の2次試験合格をめざしました!

大学2年の11月から中小企業診断士の勉強をスタートして、1次試験対策では「まとめノート」を作りました。1科目300ページのTACのテキストを、頻出論点中心に80ページのノート5冊にまとめました。学生は社会人経験がないので、講義を聴いても一発でイメージがわかりません。そこで手書きで内容を圧縮した「まとめノート」を作ることで、知識を定着させたのです。この方法はかなり時間がか

かるので、あまりお勧めできる勉強法ではありませんが、私にとってはイメージの補足と講義内容の定着に非常に有効でした。

大学3年で受けた1回目の1次試験は、科目ごとにムラが生じないように全科目足並みをそろえて学習した結果、7科目合格できました。2次試験も「合格してもおかしくない」ぐらいの手応えはあったのですが、結果は不合格でした。このとき「自分の認識と結果のかい離を、2回目の2次試験でどう近づければいいんだろう」ととても悩みました。大きな不安を抱えている中で出会ったのが、TAC名古屋校の津田先生です。先生の講義を受ける中で、学習方法に改善の余地があることに気がついて不安は解消されました。

中小企業診断士受験で一つ目標としていたことがあります。社会人1~2年目は仕事を覚えるのに精一杯なので、時間のある学生時代に試験に合格することでした。大学3年時、1次試験7科目合格、2次試験不合格の状況でした。大学4年で受ける2回目の2次試験に不合格だと、2次試験の受験資格を失ってしまい、社会人1年目には1次試験から受験しなければなりません。それだけは避けたかったので、大学4年にあえて1次試験を受けました。それも5科目に絞って確実に合格を狙いました。こうすることで仮に2回目の2次試験が不合格でも、社会人として受ける

3回目の1次試験で2科目に合格すれば、2次試験を受けることができます。

1次試験向けの受験勉強は重複してしまいますが、いわばセーフティネット戦略で2回目の試験に臨みました。結果は無事2次試験に合格しました。

③ 就職活動、アルバイトと中小企業診断士受験の両立は難しくありませんでしたか。

両立は難しくありませんでした!

個人経営の飲食店でアルバイトをしていました。かなり融通を利かせていただき、直前期はほとんど休みにしてもらえました。

就職活動も、受験の合間にうまく終わらせることができました。大学3年の11月、1回目の2次試験が終わるまでは就活にまったく手をつけずにいて、終わったと同時に12月からインターンシップを含めて就活をスタート。就活期間中は就活に専念して、大学4年の5月~6月に内定が決まりました。そこで就活を終わりにして、7月から2回目の1次試験の勉強をスタートしました。

④ 就活で中小企業診断士資格は活かされましたか。

有効なアピールポイントになりました!

就活の段階ではまだ1次試験合格だけでした。そこはしっかりと1次試験合格へのプロセスを、自分の勝負エピソードにしました。社会人にとっても難易度の高い試験なので、そこをアピールポイントにして、どのような話を振られても受験エピソードにつなげるようにしたのです。

特に金融機関は奨励資格に中小企業診断士が入っているので、かなり高い評価を得られた感触がありました。

⑤ 将来、中小企業診断士をどのように活かしたいですか。学んだ知識を活かしたい!

中小企業診断士の勉強を始めた大学1年に比べると、ニュースも企業目線で見えるようになりました。企業系ドラマを見ていると、企業の中まで深く掘り下げてドラマを見るようになっていきました。間違いなく学習以前の自分とは物事の見方が変わったのを感じますね。

4月からは製造業で企画系業務に就くので、社会人経験を積み重ねて1日も早く一人前の社会人になることが入社1~2年目の目標です。

TACの仲間や実務補習のメンバーは「入社後は確実に役に立つよ」、「若いうちから物事を良い見方で捉えられるよ」と言ってくださいました。中小企業診断士の学習を通して確実に知識が増え、問題処理能力もアップしているのを実感しています。入社数年後、自分に余裕ができたなら、企業内診断士として受験で学んだ知識や能力を活かしていければと思います。

⑥ 中小企業診断士受験を検討している学生へメッセージをお願いします。

大学生にお勧めの資格です!

中小企業診断士は難関国家資格なので、学生の方の「2次試験・独学合格」はかなりハードルが高いと思います。費用はかかりますが、そこはぜひともTACなど受験指導校の利用をお勧めします。

合格後の実務補習では、実際に中小企業経営者と対話する機会や活躍している中企業診断士から学ぶ機会、大企業の管理職や社会の第一線で活躍されている方と対等に近い立場で議論する機会があります。それは普通の学生生活では決して得られない貴重な経験でした。

今後のキャリアの選択肢を豊かにできる中小企業診断士は、大学生にぜひお勧めしたい資格です。



2

田中 俊行さん

Profile

青山学院大学理工学部経営システム学科
3年在学中(2023年3月現在)

2021年度(大学2年)1次試験合格。
2022年度(大学3年)2次試験合格。
2023年 中小企業診断士登録予定。

在学中合格



学生は、暗記力に優れ、勉強時間を確保できる。その点では、**社会人より大きなアドバンテージあり!**

① 大学時代に中小企業診断士をめざした経緯を教えてください。

経営コンサルティングについて学べる唯一の国家資格

2020年4月、大学の入学式には出席しましたが、直後に新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出されました。大学の講義はすべてオンラインになり、思い描いていた学生生活はスタートからつまずきました。

期待していた学生生活も講義はオンラインで、大学に行くことはありません。時間だけにはありましたが、何かやってみたいと思いました。高校時代から漠然と興味があった経営について学んでみたいな、と考えたのです。でも、何をしたらいいのかわからず、父に相談したところ、中小企業診断士が出てきました。調べてみると経営コンサルティングについて学べる唯一の国家資格です。経営について網羅的に学べるし、国家資格も取得できることから、勉強を始めました。

② 1次試験、2次試験では、どのような対策を立てましたか。

理系なのでグラフ理解は得意でした!

2020年5月から1次試験の勉強を始めました。ただ、オンラインとはいえ大学の講義はありますし、理系なので実験のレポート作成もあります。

ですから大学の勉強を優先しつつ、学生生活も楽しみたいし、アルバイトも始めましたので、中小企業診断士の勉強は隙間時間に進めていました。

1次試験の1ヵ月前にTACのスピード問題集(企業経営理論、財務会計、運営管理の3冊)を購入しました。でも1週間前でも半分くらいしか解けなかった記憶があります。試験前の1週間は大学受験を控えた妹に負けないうらい勉強をしました。理系なので経済学・経済政策などのグラフはわりとすんなり理解できました。でもその他の法律系やシステム系の科目はひたすらすべてを暗記しました。

2021年の1次試験は、せっかく勉強したのだから受けてみよう程度のもので、指定校推薦で大学入学が決った後に記念受験したセンター試験を受けるくらい感覚でした。試験会場では社会人がほとんどで驚きました。結果としては、無事に合格できました。

その年の2次試験は学生生活を優先したので、ほとんど勉強をしないまま受験して不合格でした。2次試験の解答は、最初はほとんど書けません。どのように勉強すればいいのかもわかりませんでしたし、添削を受けなければ解答が合っているのかすらわかりません。そこでTACの2次本科生(現、2次本科生A)に2022年2月に申込みをしました。TACを選んだ理由は、通学可能な範囲で教室講座を開講しているのはTAC

だけだったからです。高校のときの予備校選びでオンライン講座を体験したことがありましたが、自分には向いていなかった思い、今回は教室講座だけを考えていました。

実際にTACの講義で講師に直接教えてもらったことと、かなりの演習量を積むことができましたので、2022年の2次試験に合格できました。試験を受けた感触としては、事例I~IIIまで終わった段階でかなりいける感触がありました。ただ、直前のTACの模試で85点が取れて、これはいけると思っていた事例IVで撃沈しました。考え方自体は合っていましたが、計算ミスなどもあり、これは落ちたな、と思いましたが、無事に合格することができました。

③ 実務補習・実務従事は受けましたか。

人生で最もたいへんな経験でした!

2次試験合格後、2023年2月初旬から3月半ばまでに実務補習を受けました。一緒に参加したのは父親世代の社会人で、40歳前後2名と60歳前後2名です。社会人経験がない私には仕事のイメージが掴めませんでした。社長に質問したところ、自分の考えていた経営の状況と現状が大きく違っていたり、製造業では生産についてあまり質問ができなかったりと、苦しい毎日でした。そして報告書にまとめるスピードと正確性では、社会人のすごさと、非常に大きな差を感じました。徹夜もありましたので、これまでの人生で最もたいへんな経験でした。

ただ、私と一緒に実務補習に参加していた社会人の方は、子どもを寝かしつけてから午前3時まで勉強していたと話されていました。受験中の生活リズムの乱れはすさまじかったそうです。そんなエピソードを知ると、



時間に余裕がある学生時代に受験してよかったと強く感じました。

中小企業診断士登録は行う予定ですが、学生生活があり実際に活動はできないと思うので、登録後に休止することも考えています。

④ 合格して最も良かったのはどのような点ですか。

大学の授業の理解が深まった!

中小企業診断士で学んだ科目の中で運営管理は大学の授業に近く、以前より理解が深まりました。それまで理解しにくかった科目でも、知っている単語が出てくる頻度が確実に上がっています。

4月から大学4年になり、卒業後は大学院進学と決めているので、就職活動は3年後になります。今後、自分がやりたいことを本格的に探していく中で、一番気になる企業の将来性や方向性を判断するのに、中小企業診断士の知識は大いに役立つと思います。企業分析やニュースを見る際の理解力もついたので、就活でもこれまで気がつかなかった企業評価ポイントに気づける

ことを期待しています。

⑤ 中小企業診断士をめざす学生の方へメッセージをお願いします。

暗記力では絶対に負けないはずです!

中小企業診断士は中小企業政策のような数字を暗記する科目があるので、暗記力に優れている学生時代に受験するのがお勧めです。まとまった勉強時間が確保しやすい学生は、その点で社会人より大きなアドバンテージがあります。

社会人経験がないので、会社のイメージがつかみにくいという弱点はありますが、そこをどう埋めるかだけだと思います。私は父に会社に関してイメージがつかなかったり、わからないことは教えてもらうことでカバーしました。

私自身、正直なところインターネット上に書かれているほど大変だとは思いませんでした。暗記力では絶対に負けないはずなので、チャレンジする価値はあると思います。

就職しても、この資格は役に立つ！



中小企業診断士
近藤 隼さん
《金融機関勤務》

Profile

法政大学経営学部経営学科卒業

2018年度(大学2年)1次試験科目合格。
2019年度1次試験・2次試験合格。
2020年 中小企業診断士登録。
大学卒業後、金融機関に勤務。

就職後、役立っていると日々感じている「中小企業診断士」で学んだ知識が、

① 大学時代に中小企業診断士を目指した経緯を教えてください。

高校3年生の時に経営コンサルタントという職業に興味を持って以降、当時は漠然と経営コンサルタントになりたいと考えていました。そこで大学では、経営学の知識をつけることを目的に、勉強中心の生活を送ると決めました。そんな時、入学後のガイダンスで経営コンサルタントの国家資格と呼ばれる中小企業診断士を知り、大学1年生の秋から受験勉強を始めました。

② 大学の講義と中小企業診断士受験を両立するのは大変でしたか？

まったく大変ではありませんでした。1次試験の内容は面白くてどんどん頭に入ってきたため、勉強することが苦になりませんでした。また、中小企業診断士の広い知識を先に頭に入れておくと、大学の講義も早く深い考察をできるようになります。さらに勉強を進めると2次試験の解答力も上がるというシナジー効果が生まれたので、両立はまったく難しくありませんでした。大学でもTACでも、講義を受ける時は必ず教室最前列に座っていました。集中できるのはもちろん、教授や講師に覚えてもらえるので、質問がしやすくなります。するとまた学ぶことが楽しくなり、学科で成績トップの優秀者として学部から表彰されたこともあります。大学3年次からは経営についてより実践的に学ぶために法政大学に編入しました。通常の勉強を頑張っていたため、編入試験に最低限の対策で合格できたのも助かりました。大学の勉強に

全力で取り組めば、目の前の生活においても将来においてもメリットがたくさんあります。また、私のような経営系学部の人は中小企業診断士試験の勉強も捗るので、講義を大切にしない手はないと思います。

③ 就活で中小企業診断士資格は企業側に評価されましたか？

評価していただけたと感じます。私はコロナ禍での就職活動でしたが、中小企業診断士のおかげで選考はほぼすべて合格。過度なストレスもなく就職を決めることができました。

印象的だった出来事は、とある企業の面接官の方がまさに中小企業診断士学習中の方だったという出来事です。面接が始まるなり、「中小企業診断士合格してるんだよね？ちょうど数か月後の1次試験に向けて勉強してるからちょっと個人的な相談に乗ってもらって良い？」と。そのまま面接は終了。もちろん合格でした。こんなことがあるのかと驚いたことを覚えています。「ビジネスパーソンが取得したい資格第1位」に選ばれているだけあって、各企業において取得を推奨する流れは強くなっているそうです。資格名自体も大きな力を持ち始めているのかなと思います。

また、就職先を決める際には中小企業診断士で学習した内容が大いに役立ちました。業界や企業の診方、中小企業支援の仕組みや考え方など、資格名自体ではなく学習によって培った知識や経験が、就職活動における各場面で役立ちました。判断力は知識と経験によって培われるものだと考えています。就職先を決めるという大きな判断の前に、知

識と経験の裾野を広げておけたということは我ながらファインプレーだったと思います。

④ 現在、中小企業診断士の知識は仕事で活かされていますか？

活かされていると感じます。入社1年目となる今年は主に事務方の仕事に従事していたということもあり、知識を直接的に活かすことは難しかったのですが、それでも様々な場面で“中小企業診断士パワー”を感じました。

一点目は、新入社員研修の場面です。新入社員研修で扱う内容は、ほぼ既に知っている内容でした。そのため理解はスムーズに進み、研修後に行われるテストは毎回高得点でした。その他勉強面で言えば、現状、社内推奨資格は特に苦勞することなく取得することができています。

二点目は、業務中の場面です。入社後半年を迎えようとしていたある日、上司から非定型業務を任せられました。理由は「中小企業診断士だから」ということでした。通常であれば入社1年目で任せただけの業務では無いため苦勞したことも多かったのですが、やりがいや楽しさを感じましたし、今後に向けたモチベーションにもなりました。私なりに精一杯お客さまのために試行錯誤できたということは私にとって大きな財産となりました。他にも同様の理由で大小様々な業務を任せられたことを振り返ると、知識だけでなく、中小企業診断士合格者としての潜在能力も買っていたのかなと思っています。

社内では、業務上の必要性を感じたことをきっかけに中小企業診断士の勉強を始めた先輩のお話も聞きます。来年以降、中小企業診断士の

知識が直接的に生きてくる場面も多くなっていくのかもしれませんが、少しでもお客さまのお役に立てるよう、引き続き精進したいです。

⑤ 今後のキャリアアップについて、どのようにお考えですか？

創業や事業承継等、国の課題にダイレクトに関われる分野を目指したいと考えています。他には、中央省庁への出向や現場の中小企業への派遣にも興味があります。興味は尽きません。社内の制度も積極的に活用しながら、少しでもお客さまのお力になれるよう、一人の中小企業診断士・金融マンとしてレベルアップしたいです。最終的には、「近藤さんのおかげ」などと言ってもらえるようになれば幸いです。

少し話は脇道に逸れてしましますが、今年はお客さま目線の難しさを感じた一年間でした。お客さま目線・顧客目線とはよく言いますが、本当に「言うは易く行うは難し」だと感じました。24時間365日自社のことを考え、従業員の生活を背負い、胃の焼けるような思いをしながら日々不安を押し殺して邁進する中小企業経営者の皆様。想像したくても真の意味で想像するには及べないようなただならぬ想いだと思います。このスタートラインを間違えてはいけないと思っています。その意味では、今後は机上の勉強はもちろんのこと、そうでない部分でもレベルアップしていきたいと思っています。

⑥ 中小企業診断士受験を検討している学生へメッセージをお願いします。

「大学は人生の夏休み」と言われます。夏休みの過ごし方は人それぞれです。その過ごし方に優劣はありませんが、中小企業診断士には将来

「あの頃頑張った良かったな」「今良い生活ができていな」と言えるだけの学び・出会い・気づきがあります。本気で取り組んでみる価値があると思います。

「合格するためにはたくさんのご犠牲にしなければならない」と思う人は多いです。しかし、毎日仕事で忙しい社会人でない限り、必ずしもそうではないと思います。私も最初は勉強一色の生活、と覚悟していました。ところが蓋を開けてみれば、大学1年生から塾講師のアルバイトをずっと続けていましたし、サークル活動で野球をし、友人たちと学生支援団体を立ち上げたりもしました。友人と食事をし、カラオケを楽しみ、日常のこと、日本経済のことまで語り合うこともたくさんありました。振り返ってみると、勉強のために何かを我慢したことはありません。逆に、勉強を頑張ったことで同じ目標を持つ仲間が増え、世界が広がりました。この時に出会った仲間達とは、今でも深い親交が続いています。

時間がないように見えて、実はたくさんあるのが学生時代だと思います。講義、サークル、資格、バイト、遊び、と何兎も追うことができるのは「今」です。まずは一步、踏み出してみてください。



中小企業診断士入門講座

募集締切
5/7

プロの経営コンサルタントを目指す。

【中小企業診断士とは?】

中小企業診断士は国家資格で、日経産業新聞の調査によると企業が社員に取得して欲しい資格の上位にもランキングされており、学生時代に取得を目指す人も最近増えてきている資格です。

中小企業診断士は、一言で言えば経営コンサルタントとして必要な実力を保持していることが認められている人ということになります。具体的には、「企業経営者に対して経営上のアドバイスとサポートを行う」プロの経営コンサルタントですが、経営者にアドバイスができるということは、自らもビジネスプラン(事業のアイデア)を持った「優れたプロの経営者にもなれる」ということです。

これからの企業経営者に求められること、それは世の中及びライバルを客観的に分析し(敵を知り)、自社の強みや弱みを分析したうえで(己を知る)、勝ち残るための戦略を構築する力とその実行力といえるでしょう。

中小企業診断士の役割は、企業からの依頼をもとに企業の経営状態について診断し、診断結果の報告やアドバイスをすることです。中小企業診断士になるために勉強することは、企業経営を深く理解し、自らがこの競争社会を勝ち抜く力を身につけられるということです。マーケティング、財務、法律、人事管理など多岐にわたる知識を持つ人物はまさに企業が求める人材そのものです。

中小企業診断士資格取得によって、より重要な責任ある業務をまかせられるなど、企業内でも高く評価されています。ビジネスモデルが複雑になっている現代において、中小企業診断士活躍の場は広がっています。

【講座概要・特色】

中小企業診断士試験の第1次試験の科目は、「A経済学・経済政策」、「B財務・会計」、「C企業経営理論」、「D運営管理」、「E経営法務」、「F経営情報システム」、「G中小企業経営・中小企業政策」の7科目です。そのための学習をすることによって、いわば、ビジネスに関する体系的な知識を身につけることができます。本講座は、本格的に中小企業診断士試験受験に向けた学習をするためのアプローチとして各科目の概略を学習し、その後の学習の理解効率を上げることを目的とした入門講座です。

コンサルティング業務に関心のある方や、まずは中小企業診断士試験科目全体の概略をつかみたい方、資格取得までの計画を立てたい方等にお勧めします。



募集定員 20名 募集締切 5月7日(火) 受講料 在学・卒業生：11,000円/一般：13,400円(教材費を含む)

参考 本講座終了後、受講生は協力校であるTAC株式会社各校において、中小企業診断士講座(2025年・2026年目標)の各種本科生コースを特別割引料金にて受講することができます。

【カリキュラム・スケジュール】

月	日	時間	講座内容
5月	15日(水)	18:50 ~ 21:30	オリエンテーション「診断士への“はじめの一步” 企業経営理論概要
	22日(水)		財務・会計概論
	29日(水)		運営管理概論
6月	5日(水)		経済学・経済政策概論
	12日(水)		経営情報システム概論
	19日(水)		経営法務概論
	26日(水)	中小企業経営・政策概論	

【中小企業診断士試験の概要】

中小企業診断士になるまでには、1次試験(マークシート)、2次試験(筆記・口述)、実務補習の3つのステップがあります。

【1次試験】 年齢・性別・学歴などに制限はありません。多肢選択式による筆記試験で、8月上旬の土・日曜日の2日間で実施(2023年度は8月5日(土)、8月6日(日))。

【2次試験】 受験対象者は1次試験合格者(1次試験合格年度または翌年度まで)。短答式または論文式による筆記及び口述による試験です。(2023年度は、筆記:10月29日(日)、口述:2024年1月21日(日))。

【実務補習】 中小企業診断士として登録を受けるには、登録の申請の前3年以内に2次試験に合格し、実務補習または実務従事を15日以上受けることが必要です。

本講座受講料に受験手数料は含まれません。

参考 一般社団法人 中小企業診断協会
<https://www.j-smeca.jp/>



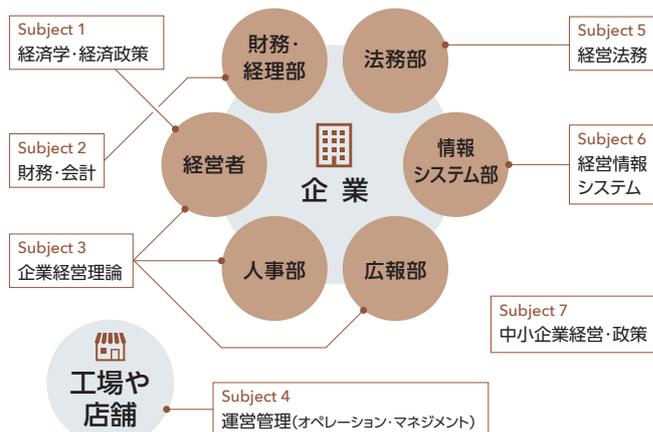
【試験データ】

※2023年度の情報は、参考のページからご確認ください。

年度	第1次試験		
	受験者数	合格者数	合格率
2020	11,785名	5,005名	42.5%
2021	16,057名	5,839名	36.4%
2022	17,345名	5,019名	28.9%

年度	第2次試験		
	受験者数	合格者数	合格率
2020	6,388名	1,175名	18.4%
2021	8,757名	1,605名	18.3%
2022	8,712名	1,625名	18.7%

【中小企業診断士 1次試験科目】



受講までの流れ

2024年3月1日(金)申込開始(申込はオンラインのみ)

1 エクステンションプログラム講座に関する情報収集

パンフレット ホームページ

- パンフレットやホームページで興味がある講座を探してください。
- オンラインガイダンス、講座説明会に積極的にご参加ください。
- 講座のスケジュール、募集締切や注意事項を事前にご確認ください。
- ご不明な点は、事前に教務機構へお問い合わせください。
- 受講に悩んでいる場合は、窓口や電話、e-mailで気軽にご相談ください。

卒業生・一般の方へ

卒業生・一般の方も講座の申込が可能です(一部講座を除く)。ただし、申込多数の場合は、在学生を優先させていただきます。ご了承下さい。



相談窓口

教務機構(西宮上ヶ原キャンパス G号館1階)
●専用電話:0798-54-6900(平日)8:50~16:50 ●e-mail:extension@kwansei.ac.jp

2 オンライン申込・決済

ホームページ

- 本学「エクステンションプログラムホームページ」の申込専用ページから申込んでください。
《①エクステンションプログラム申込サイト》

<https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/extension/entry>

*右記「QRコード」を読み込んでいただきアクセスすることも可能です。

- 決済(お支払手続)が完了したら、申込完了となります。
- 申込・決済完了後、ご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが送信されます。

- 注意**
- 決済完了後24時間以内に申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。
 - ドメイン@kwansei.ac.jpからのe-mailが受け取れるようにあらかじめ設定をお願いします。
 - 募集締切後、教務機構からご連絡させていただく場合があります。



3 《講座担当の協力会社》からの開講前案内

e-mail

- 一部の講座について、講座担当の協力会社から開講前に講座に関する詳細を直接e-mailでご案内する場合があります。
 - 担当者からの案内に沿って、事前に受講の準備を進めてください。
- なお、質問がある場合はe-mailで担当者に直接確認するようにしてください。

- 注意**
- 対面授業の教室情報については、教務機構から開講日前日までにe-mailでご案内します。
 - オンライン授業の詳細については、講座担当の協力会社から受講開始日前日までに直接e-mailでご案内します。



4 《講座担当の協力会社》からの開講オリエンテーション

対面(ハイフレックス型)

- (e-learningを除く)全ての講座において、協力会社が講座開講に向けてのオリエンテーションを対面(ハイフレックス型)にて実施します。

- 注意**
- 授業の開講曜日・時限とは異なる日時に実施する場合があります。出席が難しい場合は、後日オンデマンドで視聴可能ですのでご安心ください。
 - 受講に向けて今後の学習計画や目標・ゴール設定をする機会にしてください。講座担当者が計画的な学習をサポートします。
 - 同じ目標に向かって切磋琢磨するクラスメイトとの顔合わせの機会にしてください。
 - なお、講座(授業)初日にオリエンテーションを設ける場合もあります。



5 受講開始

西宮上ヶ原 神戸三田 同時双方向 オンデマンド アプリ e-learning

受講講座オンライン申込・決済について

- 受講対象(在学生、卒業生、一般の方)で受講料が異なりますので、申込の際は必ずご確認ください。

申込

- 1 申込専用ページ(P.4「2オンライン申込・決済」ご参照)の申込用ボタンをクリックし、「講座一覧」へ進んでください。

- 2 「講座一覧」より受講を希望する講座を選び「申込」ボタンをクリックしてください。

※「申込」ボタンを押して講座詳細を確認することができます。
(「戻る」ボタンで「講座一覧」へ戻ることができます)

- 3 「講座詳細」画面に表示された内容について、受講を希望する講座に相違ないかご確認ください。「講座申込フォーム」ボタンをクリックしてください。

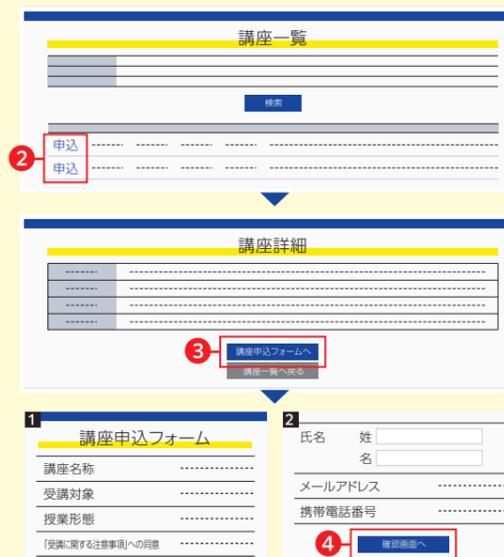
※特に講座名および「在学生」「卒業生」「一般」の区分に誤りがないかご確認ください。

- 4 「講座申込フォーム」に必要事項をご入力の上「確認画面へ」をクリックしてください。

※「受講に関する注意事項」は必ずご確認ください。
※5分以上経過すると確認完了できずエラーとなり、申込手続を再度(最初から)やり直す必要があります。

- 表示された内容をご確認の上「決済画面へ」ボタンをクリックしてください。

決済方法は「クレジットカード」または「コンビニ」が選択可能です。
※現金払いをご希望の方は、コンビニ決済をご選択ください。



決済

- 途中で画面を閉じた場合やエラーが表示された場合、あるいは決済画面遷移後に決済方法の変更を希望する場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

クレジットカード決済



- 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。

(利用可能なカードブランド)
VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS

コンビニ決済[現金払い]



- 1 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 2 画面に表示されるコード番号をお手元にご用意のうえ2日以内に指定のコンビニで受講料をお支払いください。

※コンビニ決済にはシステム利用料が発生します。システム利用料は「送料」の欄に表示されます。(クレジットカード決済の場合、システム利用料はかかりません。)
※「メールアドレス」が「任意」となっていますが、ご入力がないと決済に関する情報(決済に必要なコード番号)がお手元に送信されませんので、必ずご入力ください。
※コンビニ決済に必要なコード番号の有効期限(お支払期限)は、2日後の23:59までとなります。期限を過ぎるとコード番号が無効となり、決済が完了できなくなりますのでご注意ください。なお、コードが無効となった場合は申込手続が自動的にキャンセルされます。申込を希望される場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

(利用可能なコンビニ) セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート、ミニストップ



申込・決済完了

- 申込・決済が完了すると、24時間以内にご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが届きますので、必ずご確認ください。決済完了後24時間が経過しても、申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。